令和７年度福岡県高等学校総合体育大会ヨット競技大会

兼第 66 回全国高等学校総合体育大会福岡県予選

# レース公示

# (実施要項)

2025

期　　日　　令和７年５月 24 日(土)・25 日(日)

予備日６月１日(日)

場　　所　　福岡市西区・福岡市ヨットハーバー

共同主催　　福岡県高等学校体育連盟

福岡県教育委員会

福岡県セーリング連盟

後　　援　　西日本新聞社

福岡市ヨットハーバー

運営主体　　福岡県高等学校体育連盟ヨット専門部

# レース公示

略語

【NP】艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1 を変更している。

【DP】その規則の違反に対するペナルティを、プロテスト委員会の裁量により失格より軽減することができることを意味する。

1. 期日･会場等

(1) 競　技

日 時　　令和 7 年 5 月 24 日(土)・25 日（日）　予備日 6 月 1 日（日）

会 場　　福岡市ヨットハーバー沖 今津湾内

(2) 競技種目

【420 級】　　男女　ソロ競技

【ＦＪ級】　　男女　ソロ競技

【シングルハンダー級】　男女　ソロ競技　(ILCA6 級・シーホッパーSR)

【学校対抗】男子総合　(420 級＋シングルハンダー級合計点で競う)

女子総合　(420 級＋シングルハンダー級合計点で競う)

(3)　大会日程

| 月 日 | 時 刻 | 内　容 |
|---|---|---|
| 5/24（土） | 8：45<br><br>10：00<br>11：55 | 受付（セーリングハウス 1F）<br>計測（各校バース）<br>開会式・ブリーフィング<br>最初のクラスの第 1 レーススタート予告信号<br>引き続き 2 レースを予定 |
| 5/25（日） | 8：30<br>9：55<br><br>レース終了後 | ブリーフィング(セーリングハウス前)<br>最初のクラスのスタート予告信号<br>引き続き 2 レースを予定<br>閉会式 |

① 天候その他の事情により､日程･時刻を変更する事がある。その場合、発効する前日の 18：00 までに公式掲示する。

② 原則としてスタートは、男女 420 級・男女シングルハンダー級・男女 FJ 級の順で行う。ただし、レース委員会はレースの進行上スタート順を変更することがある。

③ 一日あたり最大 4 レース実施することがある。

④ 大会最終日は、16：00 を超えて予告信号が発せられることはない。

2. 適用規則･競技方法

(1)　適用規則

①　本大会は、『セーリング競技規則 2025～2028 年』(以下 RRS という)に定義された『規則』」を適用する。

②　RRS42 違反に対し、RRS 付則 P を以下のように変更して適用する。

「付則 P2.3 は適用されず、『3 回目以降のペナルティにも P2.2 が適用される』とする。」

③　RRS 付則 T を適用する。

④　当該クラスルールを適用する。
⑤　艇は自らの安全のために、マストトップに浮力体を取り付けることができる。
ILCA クラス規則 25 を適用する。
⑥　【NP】【DP】RRS40.2（b）により RRS40.1 を適用する。

⑵　競技方法
①　レースは種目別に 6 レースを行う。各種目で 1 レース以上成立すれば該当する種目は成立する。また、学校対抗が成立するためには、420 級、シングルハンダー級において各 1 レース以上完了しなければならない。
②　競技の得点は、成立したレースが 3 レース以下の場合は全てのレースの得点の合計とする。4 レース以上完了した場合は、その艇の最も悪い得点を除外した得点の合計とする。
③　学校対抗は、420 級（2 艇以上参加している学校の場合は、上位艇の得点）の得点とシングルハンダー級（2 艇以上参加している学校の場合は、上位艇の得点）の得点の合計で競う。得点の少ない学校を上位とする。ただし、420 級またはシングルハンダー級にエントリーしていない場合、エントリーしていない種目に対し DNC の得点を与え、その種目に参加したものとみなし、合計得点を算出する。
④　順位は種目ごとに決定する。
⑤　420 級、FJ 級は 1 艇 4 名以内の選手登録で 1 チームを構成し、シングルハンダー級は 1 艇 1 名以内の選手登録で 1 チームを構成する。420 級、FJ 級におけるチーム内での各回戦のスキッパー、クルーの分担は任意である。なお選手登録後の変更は、原則として認めない。
⑥　本大会のプロテスト委員会は RRS91(a)による。
⑦　使用する艇は、学校の所有艇あるいは各学校の責任においてチャーターした艇とする。
⑧　使用するセール番号は参加申込時に登録する。それ以降の変更は認めない。同一のセール番号を複数の艇に使用することはできない。
⑨　レース委員会は、FJ 級に対しアンカー・アンカーロープの搭載を指示することがある。

3. 帆走指示書
帆走指示書は、大会参加以前に福岡県高体連 HP、または下記オープンチャットよりダウンロードすることで入手することができる。

4. コミュニケーション
⑴　公式掲示板はセーリングハウス前に設置される。
⑵　LINE オープンチャット【下記 QR コードより参加】により情報を展開する。ただし、これは参考情報であり、正式な情報は公式掲示板を確認すること。

参加コード【fukuoka】
※登録する際は、学校名・セール番号・名字で登録すること。指導者、監督、コーチの場合は、学校名・役職・名字で登録すること。

⑶【DP】レース中、緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。この制限はモバイル・フォンにも適用される。

5.【DP】【NP】計測

⑴ 420級・FJ級においては受付時に有効な計測証明書を提示すること。使用する艇体とセールナンバーが異なる番号で登録している場合、その旨を受付時に申し出ること。

⑵ 使用するセールは基本計測が完了していなければならない。

⑶ 艇または装備は、RRS 78.1に適合していることを確認するために、いつでも検査されることがある。

⑷ テクニカル委員会はRRS 92に従い、任命される。

6. 引率･監督について

⑴ 出場校は必ず引率責任者が付き添わなければならない。引率責任者は監督を兼ねることができ､選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

⑵ 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（地方公務員法第22条の2に示された者）も可とする。

⑶ 監督は各チーム1名とし､大会中の変更は認めない。

⑷ 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は 傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

7. 参加資格

⑴ 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。

⑵ 選手は､福岡県高等学校体育連盟に加盟している生徒で､レース公示（実施要項）にて参加資格を得た者であること。

⑶ 2025年度(公財)日本セーリング連盟会員登録を完了した者であること。

⑷ 年齢は2006（平成18）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし出場回数は同一競技3回までとし､同一学年での出場は1回限りとする。

⑸ チームの編成において､全日制課程･定時制課程･通信制課程の生徒による混成は認めない。 但し、統廃合の対象となる学校については､統廃合完了前の 2 年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

⑹ 転校・転籍後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。) ただし一家転住等やむを得ない場合は､ヨット専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。

⑺ 参加選手は､健康診断の結果異常が認められない者で、在学する学校長の参加申込みを必要とする。

⑻ その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

⑼ 参加資格の特例

ア. 上記⑴⑵に定める生徒以外、⑶～⑼の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。

イ. 上記⑷のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技 3 回限りとする。

ウ. 学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒の出場は3学年までとする。

9. 参加制限

⑴ 1校あたりのエントリー艇数は､男女ともに､420級4艇以内,FJ級6艇以内,シングルハンダー級6艇以内とする。

⑵ 艇ごとに選手登録を行い､複数の艇に同一選手を登録することはできない。

⑶ 引率責任者・監督が付き添わないチームは出場を認めない。

10. 【DP】【NP】安全規定

⑴ クラス規則により規定された場合を除き、個人用浮揚用具は ISO 12404-5、レベル50又は同等以上の浮力を要しなければならない。

⑵ シングルハンダー級のバウラインについては、その一端をバウアイに結びつけておかなければならない。

11.【DP】【NP】支援者艇

⑴ 支援者艇は受付時に大会本部で登録をしなければならない。

⑵ 支援者艇は、レース委員会が支給する緑色旗を掲揚しなければならない。

⑶ 支援者艇は、帆走指示書で指示する項目に従わなければならない。

12. 参加申込

⑴ 必要事項を記載し、押印済みの参加申込書データを②の申込先アドレスへ送信することにより参加申し込みを行うこと。申込書の原本は2部作成し、24日(土)に運営本部へ提出すること。

⑵ 申込期限：令和7年5月21日(水) 16時30分まで

⑶ 申込先

①〒814-0002　福岡市早良区西新6-1-10
福岡県立修猷館高等学校　福崎　泰規　宛
TEL:092-821-0733　FAX:092-822-6564

②送付先メールアドレス　fukuzaki-y@fku.ed.jp

13. 参加負担金

420級、FJ級は1チーム5,000円、シングルハンダー級は1人1,000円を徴収する。
【後日、高体連事務局が取りまとめて各学校から徴収する】

14. 表 彰

男女種目別：1～3位を表彰する。学校対抗：1～3位を表彰する。 なお、各種目について九州大会の出場権を得た艇・選手に賞状を授与する。

15.取得制限

男女それぞれ、420級上位4艇、FJ級上位6艇、シングルハンダー級上位6艇が九州大会の出場権を得る。ただし、同一校からの出場権は420級2艇、FJ級3艇、シングルハンダー級3艇以内とする。

16. レース・エリア及びコース

⑴ レース・エリアは今津湾内とする。(添付図A参照)

⑵ コースはトラペゾイド・コース又はソーセージ・コースとする。(添付図Ｂ参照)

17. リスク・ステートメント

17.1 RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

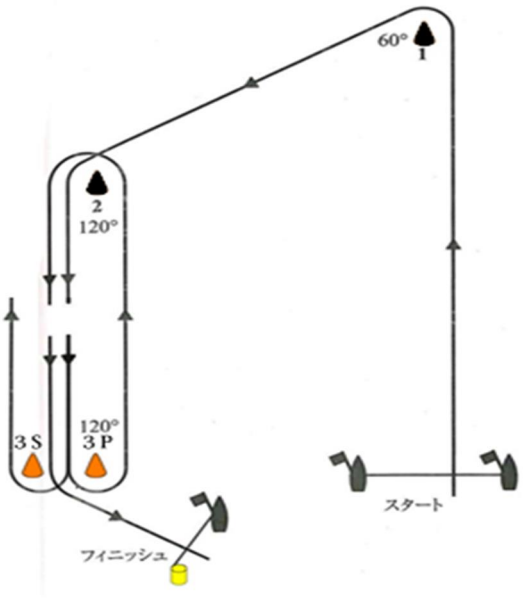
17.2 この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する（RRS 3『レースをすることの決定』参照)。
主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

【添付図Ａ】

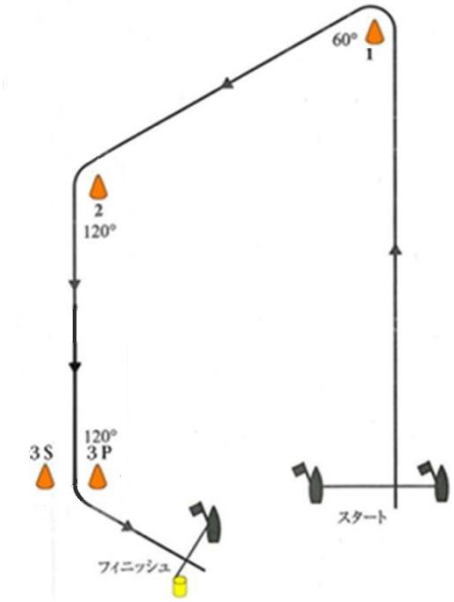
レース・エリア

【添付図Ｂ】：コース見取り図（S=Start　F= Finish)

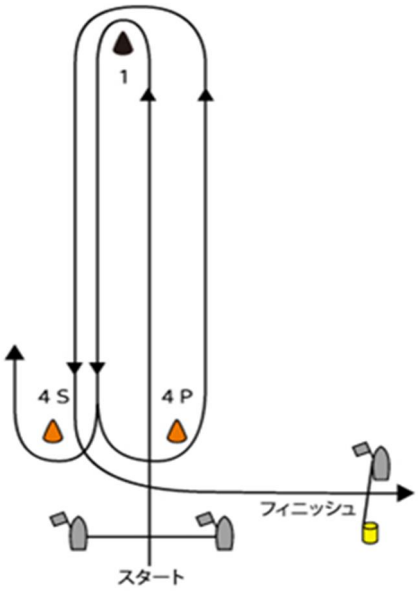
０２：S-1-2-3S/3P-2-3P-F　　０１：S-1-2-3-F

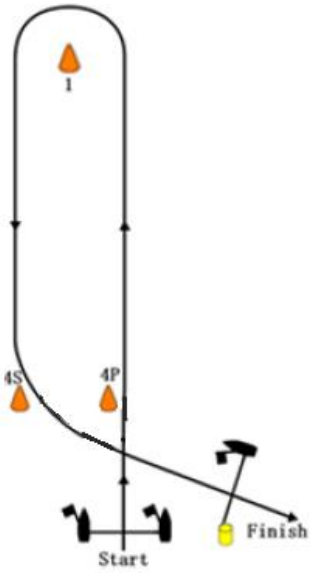



LR２：　S-1-4S/4P-1-4P-F




LR１：S-1-4P-F




潮汐表(福岡船だまり)

| 5/24(中潮) | | 5/25(中潮) | | 6/1(中潮)<br>予備日 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 満潮 | 干潮 | 満潮 | 干潮 | 満潮 | 干潮 |
| 07:21<br>19:56 | 13:35 | 08:01<br>20:51 | 14:25 | 12:59 | 06:54<br>20:20 |